

ドイツの カーボンニュートラル 住宅事情

ZOOM ウェビナー

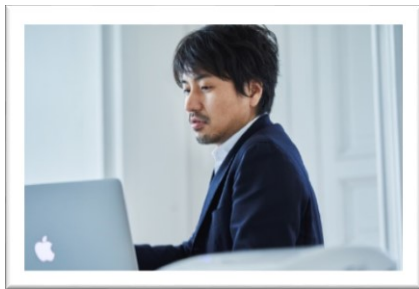
-成熟都市の建築・改修-

2020年10月8日(木) 16:00~18:00 ※15:30よりアクセス可

ドイツの社会・経済・エネルギー 状況と新築住宅の性能

講師：金田 真聡 Masato Kaneda
ASOBU 共同代表

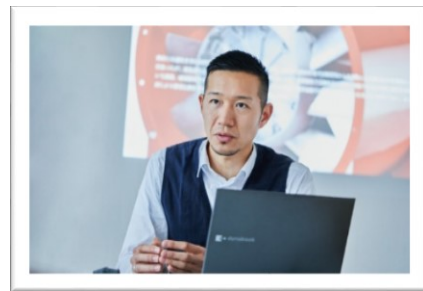
建築家・EAparters 共同代表、ドイツ・ベルリン在住。1981年生まれ。法政大学大学院修了。建設会社設計部に5年間勤務した後、2012年からドイツ・ベルリンに移住し、plajer & franz studio 勤務。大型の集合住宅や省エネ改修の設計を担当。2016年より Environment Architecture をコンセプトに日独を結んで活動する設計事務所「EAparters」を設立。永井宏治と共に、持続可能な建築・街づくりを目指す人材育成・コンサルティング会社 ASOBU をドイツ・ベルリンに設立。日独で建築設計に携わる傍ら、ドイツの環境配慮建築に関する講演、リサーチ、執筆多数。



ドイツの住宅断熱改修の状況と 都市再生政策

講師：永井 宏治 Koji Nagai
ASOBU 共同代表

建築・都市地域計画コンサルタント。ドイツ・ビーレフェルト在住。1981年生まれ。東北芸術工科大学、ドルトムント工科大学ディプロム課程卒業。2004年からドイツ在住、都市計画局やエコ建築研究機関へ約10年勤務。独立後、専門家や学生へのセミナー、自治体、企業へのプランニング・コンサルティングを行っている。金田真聡と共に、持続可能な建築・街づくりを目指す人材育成・コンサルティング会社 ASOBU をドイツ・ベルリンに設立。執筆多数。



内容

ドイツは環境先進国として有名であり、多くの建築関係者が先進技術を学ぶべく視察に出かけています。そのドイツでは、プラスエネルギーハウスやパッシブハウスと呼ばれる先端的な住宅の建設が進んでおり、また、エネルギー供給に関しても再生エネルギーを最大限生かすネットワークの構築が行われています。

このたび、ドイツで活躍されている日本人建築家と環境・都市計画プランナーをお招きして、ドイツにおける住宅の環境設計やエネルギー効率の最新情報についてお話しする機会を作りました。永井宏治様は東北芸術工科大学のご出身であり、金田真聡様は東北に知己がおられるということで、東北には縁が深いお二人です。なお、新型コロナ感染予防のためWEBによる開催としました。全国各地お誘い合わせお申し込みください。 ※申し込み方法等裏面

PROGRAM

16:00 開会

挨拶 吉野 博 (東北大学名誉教授、住まいと環境 東北フォーラム理事長)

講演 part I ドイツの社会・経済・エネルギー状況と新築住宅の性能
講師：金田 真聡 (ASOBU 共同代表)

講演 part II ドイツの住宅断熱改修の状況と都市再生政策
講師：永井 宏治 (ASOBU 共同代表)

質疑応答

18:00 閉会

開催日時：2020年10月8日(木) 16:00～18:00 ※15:30分よりアクセス可
(参考)ドイツ時間10月8日(木) 9:00～11:00

開催方法：ZOOM ウェビナー

対象：建築関係者

申込条件：ZOOMに参加できるインターネット環境にあること (Wi-Fi、PC・タブレット等)

申込方法：事前登録フォームよりお申し込みください。

参加費：無料

締め切り：2020年10月5日(月)

問合せ先：住まいと環境 東北フォーラム TEL：022-221-9042 E-mail：htoenv@rio.odn.ne.jp

【事前登録フォーム】

https://zoom.us/webinar/register/WN_ZqRHDILeRjmUWiproAVhfg

※ZOOM ウェビナー登録システムを利用しています。登録後シンポジウムのURLが自動的に送信されます。

※当日はご登録のお名前でログインをお願いいたします。

※シンポジウムの録音・録画等をご遠慮願います。

主催：住まいと環境 東北フォーラム 仙台市青葉区春日町 3-8 春日町ファインビル 4F

後援：(公社) 空気調和・衛生工学会東北支部、(一社) 日本建築学会東北支部

(公社) 日本建築家協会東北支部、(一社) 宮城県建築士会

(一社) 宮城県建築士事務所協会